

支援情報等のお知らせ

- 1) 子ども・若者支援協議会からのお知らせ
  - ① 子ども・若者の自立支援ガイド（就労・社会参加編）が完成！
- 2) 自立支援に関するイベント等の情報
  - ① ひきこもり支援講演会「行動する家族、本人を育てる」
- 3) 民間活動団体等の紹介
  - ① 太田市 NPO法人すずらん学習支援員協会

1 子ども・若者の自立支援ガイド（就労・社会参加編）が完成！

この程、子ども・若者の自立支援ガイドのシリーズ第3弾、就労・社会参加編が完成しました。

<巻頭文から>

私たちは子どもの頃から、周りの大人に「学校を卒業したら、社会に出て働く」と言われ続けて来ました。

社会全体でも、このような直線的な移行が社会的自立に向けたステップであると考えられていました。

中にはそうした自立の過程で、「不登校」や「ひきこもり」状態に陥り学校や職場から離れてしまったり、親や周りの大人への反発から「非行」に走ってしまったり、今まで気が付かなかった「発達障害」に悩んだりして、社会的自立へのステップで立ち止まってしまうことがあります。

この支援ガイドは、さまざまな人とのつながりや支援を受けながら、自分らしく生きるために一歩を踏み出した当事者の体験談などを通して、社会的自立に向けた多様なステップを取り上げています。

また、さまざまな立場の支援者からのメッセージを通して、支援機関・団体等の役割、社会的資源に関する情報を紹介しています。

<目次から>

- 1 鼎談 若者が抱える「働き始めることへの不安と、その対応」
- 2 学校から社会へ
  - 01 「就職試験」もう一度挑戦します
  - 02 産業技術専門校で更に学んでから就職します
  - 03 職場体験で少しずつ自分に自信を持てるようになりました
  - 04 卒業したら就労移行支援事業所に入所します
  - 05 一般企業で働くための勉強をしています
- 3 就労支援機関を利用して社会へ
  - 06 ハローワークを初めて利用しました
  - 07 サポステで“一歩ずつ進んでいきましょう”と言われました
  - 08 発達障害があっても働けるようになる
  - 09 一般企業の障害者雇用枠で再就職を目指します
- 4 支援者に支えられて社会へ

- 10 フリースペースで自分を見つめ直すきっかけになりました
- 11 ひきこもっていた娘が社会とのつながりを持ち始めたきっかけ
- 12 進む道を自分で決められるように応援しています
- 13 児童養護施設を退所して念願の一人暮らしを始めたのですが
- 14 人の気付きを大切にしている支援を行っています
- 15 ひきこもる若者の就労を支援しました
- 16 外国人の子どもたちを支援しています

この支援ガイドは、順次、中学校・適応指導教室、高校及び県・市町村の相談窓口等にお送りしています。

後日、県HPに掲載するので必要な方はダウンロードしてください。

<問い合わせ先>

児童福祉・青少年課 青少年育成係 電話 027-226-2393

e-mail : kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp

**2** 4/18 ひきこもり支援講演会「個別支援のSST（社会生活スキルトレーニング）—行動する家族、本人を育てる— 第2回」

ひきこもり経験者・家族が仲間とともに明るく前向きに歩き、学び・成長することを目的とする団体、KHJ群馬「はるかぜの会」では、精神科医師 浅見隆康先生をお招きし、「SST」を活用した日常にいかせるコミュニケーションのしかたを学びます。

【ひきこもり支援講演会】

日時：4月18日（日）13：30～16：30

会場：群馬県社会福祉総合センター 203AB会議室

題目：「個別支援のSST（社会生活スキルトレーニング）  
—行動する家族、本人を育てる— 第2回」

講師：浅見隆康 先生

群馬大学健康支援総合センター 昭和事業場産業医  
SST普及協会

対象：本人・経験者、家族、および関心のある方

定員：33名（先着順、予約制）

〔申込み お問い合わせ〕

KHJ群馬はるかぜの会 TEL 090-2916-0346

harukazenokai.gunma@gmail.com

注）感染対策による定員数に達した場合には、受付終了とさせていただきます。ご理解のほどよろしくお願いいたします。

KHJ全国ひきこもり家族会連合会の詳細はHPをご覧ください。  
<http://www.khj-h.com>

**3** 民間活動団体 太田市 NPO法人すずらん学習支援員協会

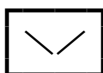
太田市から委託を受けて、生活困窮家庭の子どもや学習環境に恵まれない子どもを対象に学習支援を行っています。

2019年度は新型コロナ感染防止のため3月を休講しましたが、4月から2月まで7教室で週2回ずつ合計579回開講し、のべ4,949人が受講しました（2020年度は6月から開講しました）。

学習支援を行う支援員（会員）は33人～37人で、各教室に太田市の配置基準を上回る人数を配置して手厚い支援に取り組みました。

参加した子どもたちからは、「家より集中して学習に取り組めた」「分からないところを教えてもらえた」「宿題ができて良かった」などの感想が寄せられ、高校入試で好結果を出した生徒も多くいました。

学習支援員（会員）を対象にした研修会を年5回開催して、指導力の向上と学習支援の進め方についての共通理解を図っています。



次号は、2021年5月中旬を予定しています。  
本メルマガを、皆様の周りの方にも周知いただければ幸いです。  
また、子ども・若者支援に関する情報等の提供もお待ちしています。

メルマガを新規で受信希望する方は、「所属・氏名・メールアドレス」を『kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp』までお送り下さい。

..... 群馬県子ども・若者支援協議会 .....

- ▼ 事務局 群馬県前橋市大手町1-1-1 群馬県生活子ども部  
児童福祉・青少年課内（県庁舎 12階南フロア）
- ▼ TEL 027-226-2393
- ▼ FAX 027-223-6526
- ▼ e-mail kowaka-shien@pref.gunma.lg.jp
- ▼ HP <http://smilelife.pref.gunma.jp>